新型コロナウイルス感染症拡大による施設基準管理への影響調査（自由記載）

「設問８．新型コロナウイルス感染症対策について、ご意見、お考え等なんでもご自由にお書き下さい」との設問で、「補助金」に対する具体的な記述

【北海道】

支援金は大変助かりました。慰労金も同様です。
ワクチン接種のための体制づくりのための補助金について希望する
空床確保補償金として、減収に対する支援が行われているが、リスクを負い、患者を受け入れたことに対する支援は十分ではなく、患者を受け入れれば受け入れるほど赤字が増える状態なので、そこについても補償金として、しっかりと評価して欲しい。
当法人は介護事業所も運営しております（病院、介護医療院、認知症対応型ＧＨ、訪問介護、訪問リハ、訪問介護ステーション、居宅事業所、通所リハ）。支援金が医療材料だけで上限額に達し、備品（感染対応）の購入が不足気味。更なる支援金の導入を希望したい。
運営補助の増加を希望します。
次年度の補助金が不明であることが不安である。
コロナ対応の職員に手当を支給するため、人件費に手厚い補助金があると良い。また、ある程度病院の裁量で使えるようにして欲しい。
３月末以降も継続を望む。
濃厚接触者となり就業制限を行う医療機関に対する補助金制度（早急に）。
コロナ陽性を受け入れている病院の現場の医師・看護師に限定して新たに慰労金を支給して欲しい。疲弊している彼らに物（金銭）だけでも、手助けになればよいのでは。
医療従事者への支援金（コロナ対応従事者）。前年度保障を検討して欲しい。
手続きが煩雑、入金が遅い。
人件費（手当）に充てても良くしていただきたい。
感染拡大防止支援事業の次年度以降も継続的実施を希望。
新型コロナウイルスの感染症拡大のため、事業収入が前年度比で１割以上ダウンしている。持続加給付金の申請対象にはならないが、何らかの補助があると助かる（運転資金として）。
医療従事者の感染対策による疲弊は、他業界よりも大きく、法人収入が低下している中での対価を支給できない。
公的な病院であり、補助金として受領していない。
給付金や補助金はとてもありがたいですが、入ってこない物資（ガウン等）値上がりした物資（ディスポ、手袋、マスク等）に対して、一律補助ではなく、物資値上がり分の補填などを細かく実施いただいた方が良いと思います。
医療従事者の慰労金が必要。感染対策も必要。
実際にコロナ陽性者が出たら、現時点では自分の病院で診ることになると思いますが、補助金は職員の危険手当に充てることはできず、また危険手当に充てるほどの十分な補助金ではないので、実際に陽性者を診ることになった時点での人件費に充てる補助金を検討して頂ければと思います。
COVID-19 を診なくても対策費等はかさんでいる。現在の補助金＋点数３倍等では十分な医療提供体制の確保に対して効果が不十分であると考えられる。

濃厚接触者が職員に発生した場合（特に複数の場合）現状では２週間の自宅待機を強いられるが、その場合、病院機能が麻痺し、さらに自宅待機者には労基で１００分の６０の賃金を支払わなければならない。中小病院では経営が逼迫する。医療崩壊を防ぐのなら医療機関への補助金がなさ過ぎる。特別融資ではなく補助金が必要。それでも従業員に対してでは一時しのぎであるので、病院に対しての補助金が必要で、経営安定化を考えて欲しい。観光業や飲食業ばかりに目が行っているが医療機関への補助金が少ない。
一律的な補助金に反対。最前線で奮闘している医療機関に手厚くすべき。
・コロナ対応した、コロナ対応の準備をした、コロナ感染拡大を防ぐために必要な資金について、全ての医療機関に対応すべきと考える。
福祉医療機構より借入をしたが間に合わない。補助して欲しい。
慢性期にも、補助金を出して、出来るだけ病床確保を促す案内が来ているが、それに乗ればクラスターは多発する。多くが多床室であるため。
感染患者を受け入れているための設備整備や医療機器の購入などがあるため、補助金は必要と考えます。また、入院患者の減少や手術等の制限で減収になるため、そのための補償についても必要です。
医療崩壊の前に病院経営が危機的状況です。補助金は全て対象経費が定められているため、経営的にはあまり効果的ではない。
協力医療機関として、病床確保や空床に対する補助金を申請しているが、交付までに時間がかかっており、資金繰りに苦慮している。速やかな対応をお願いしたい。また協力医療機関は疑似患者を受け入れるものであったはずだが、陽性者の受入のみ要請される。陽性者を受け入れても、補助金の交付額が減額されてしまう状況であり、協力医療機関に対する病床確保等の補助金について、引き上げ等をご検討いただきたい。
補助金については、いろいろな補助メニューがあり、活用させて頂いているが、補助メニュー毎に補助申請の時期が違うなど、複雑になっているのでもう少し整理していただきたい。補助金のメニューとして減収を補てんするような補助メニューも組み込んでほしい。
出産数の減少（高次施設）へ転院があり、補助があると良い。
令和２年度については、診療報酬の減収分を補助金で賄われたことにより、財政負担の軽減に繋がった。令和３年度も、是非同様の財政規模による補償をお願いしたい。
・医療従事者への危険手当（リスクに応じた）・職員向けの障害保険加入費用・保険外のスクリーニング目的のＰＣＲ検査費用。
令和３年度も補助事業を継続して行えるよう国の予算措置を希望します。

【青森県】

日常診療業務にかかる費用も幅広く補助の対象となり感染対策のみならず日常診療業務までとなり使い勝手がよくなった
増額してほしい
申請してから交付を受ける期間にタイムラグがある
経営が不安定になるのでどんどん補助してほしい。医療機器購入補助が欲しい
補助金申請の窓口、添付書類を統一して簡素化できないか。実績報告に必要な書類を事前に明確にしてもらえないか
現状の対応が期日をもって終わるだけではなく、病床の整備に伴う医療機器、設備改修のための支援事業を継続していただきたい。

【岩手県】

行政より依頼を受けたPCR検査にも依託料をつけてほしい。人件費などかかっているので。
近隣でコロナ発生等により老健等のデイサービス、新規入所の受入れ制限となり介護報酬の大幅減となる。（医療保険ではありませんが、法人収益が減少となります。）
助かっています。長引くようであれば来年度も考えていただきたい。
感染拡大防止に大変役立っている。
医療機関が持続可能な補助を望む。

【宮城県】

新型コロナウイルス感染症拡大により、当該関連の補助金を申請したが概ね満足している
令和2年度第三次補正予算案において、医療機関・薬局等の感染防止等の追加的支援として、「1病院あたり25万円+5万円×許可病床数」の補助交付について閣議決定されたが、令和2年12月15日～令和3年3月31日間に要した費用に限定され、また、いまだに申請要項が示されていないなど、実質的に補助金の活用が大幅に限定されることが想定される状況にある。
発熱外来の補助金申請を準備しているが、発熱外来の時間帯に発熱者の受診がなく来てしまった定期通院者を診察してしまうと減額されてしまう。時間内は来ても診ないほうがよいのか？
感染対策に従事し協力医療機関として従事していた当院にとってはとてもありがたいシステムです。
外来患者減が著しい。補助金を。
感染防止に必須である衛生材料が高騰している。現物支給も物品によっては助かるが、支給されていないものに対して補助が欲しい
上記の通り、他院の新型コロナウイルス患者対応を支援するため職員を派遣し当方に病棟休止等の経済的損失が生じる場合、補助金の補填をお願いしたい。

【秋田県】

令和３年度も医療機関等への各種補助金、支援金等の継続及び嵩上げを切に要望します。
院内の感染対策について整備ができ助かりました。
より拡充すべき
長引くコロナ禍等により病院経営も瀕死状態である。設備整備面だけでなく経営面に対するご支援をいただけると有難い。

【山形県】

新型コロナの影響により、医療機関の倒産などがないよう十分な手当てが必要と考えます。
外来患者も減っている中で、補助金は来年度も続けてほしい。

感染患者受入医療機関以外でもコロナウイルスにより収益減の影響を受けているため、設備や備品購入に対する補助だけでなく、収益減に対する補助も行ってほしい。
コロナ受入病院への補助金はあるが、受け入れしていないが、収入・費用に影響している病院への補助金は不足していると思われる。その為、経営、資金的に厳しくなり、人員の確保等が充分にできないでいる。
感染症対策に係る費用について、医療機関での持ち出しとならないよう手当ていただきたい。
受入を行っていない当院のような病院への補助金はないに等しい。患者の減少は顕著で医業収益は減少し、経営維持に厳しい状況。弾力的な補助金を望む。
引き続き、新型コロナウイルス感染症に対する対策等への支援が必要と考える。収入減に対する支援も必要。
・医業収益の減収を補う補助制度を創設してほしい ・来年度以降も影響は続くと思われるので、補助制度も継続してほしい。
・契約等の書類を簡略化していただきたい。 ・医療従事者への手当補助金について検討願いたい。
入院・外来患者数への影響も否めない中で、収益減少への補助。

【福島県】

昨年の交付金や職員の慰労金について、来年度も実施してほしい。
コロナ診療に対する物資購入に対する補助ではなく純粋に売り上げを補填目的で現金での補助をお願いしたい。
感染症対策に必要な施設・設備等整備のための補助金についてはある程度大きな金額を設定していただいていますが、用途が「感染対策」に限定されているため、本当に必要でないものまで整備されている病院もあるようです。せっかくの補助金なので必要なものが整備できるよう用途がもう少し柔軟であるといいと思います。
患者減少による減収を補填してほしい
現在グローブ類の高値が続いている。コロナ感染患者数が減少してもすぐには値下がりしないことが見込まれる。防護具費用に該当する補助金を長いスパンで継続的に受けられるようにしてほしい
誘導型の補助金でしかも制約が多くわかりづらい補助金が多い
従事者慰労金の再支給を考慮すべきである
申請してもなかなか決定通知が届かず、年度内に間に合わない。収益源で経営状況厳しいので早急な支給決定があれば。
さまざまな補助金が対象となり、収入に大きくプラスになるが書類作成がたいへん
受け入れや発熱外来は行っていませんでしたが、いつも以上に感染対策に浪費があり、こういう時の補助金はありがたかった
短期間に多種多様な補助金の案内が届き混乱した
後から感染症患者（軽傷～中等度）を受け入れた医療機関にももっと手厚い制度を設けていただきたい。

【茨城県】

COVID19 が終息後もしばらくは同等の補助金を継続していただきたい
必要な措置を必要に応じて

地域外来検査センターの運営、検査医療機関での運営、両方で人員確保・財務状況が非常に厳しい
手続きが複雑
令和二年度第三次補正予算感染拡大防止費用の申請方法など詳細
新型コロナウイルスの患者を受け入れている病院の補助金は手厚いが、それ以外の病院の補助金は感染対策などで不十分に感じる。患者が減少しているのは明らかであり、運営資金としての補助金がないと潰れる。そのうえで次年度以降は診療報酬を上乗せするべきである
医療従事者の慰労金の定期的な補助を検討してほしい
外来減少に伴う収益減の補填について何らかの対応を検討してほしい
補助金があるうちはいいが、その分コロナ後の経営が不安である
経営者、雇用主のドクターがコロナに罹患した場合の補償制度を作ってほしい（現在ないため）。医師、看護師の労働や危険性に対する補償・補助を厚くしてほしい
締め切りが早いのでご検討いただきたい
発熱外来体制確保支援補助金について、医師の確保ができない中、同一医師による一般患者への診療・運営を行うと 1/2 になることが一般の患者の振り分けができない。大きい病院は中規模病院へ、診療所なども中規模病院へと板挟み状態となっている。
今回病院に来院される患者さんやご家族の方のトリアージ、発熱外来のトリアージ、発熱外来者の敷地内にあるプレハブでの診察などにも多くの人が要りました。その人件費など、どこにも計上できるものがありません。
申請を簡単にしてほしい
コロナ関連物品追加補助金を希望
・支援金・補助金の制度に関してはとてもありがたいが、申請事務手続きが煩雑であり、業務負担となる為簡素化していただきたい。・引き続き支援金・補助金制度を継続していただきたい
令和３年度以降も空床補償等の国による財政措置を継続していただきたい
当院に該当する補助金は申請済みです
コロナ収束後について、長期間コロナ患者の受け入れを行った病院については、患者数をすぐに回復することが難しいことが予測されるため、コロナ収束後の臨時的な補助金についても検討していただきたい。
新型コロナウイルス感染症が終息するまでは引き続き員会感染防止の観点から一定程度の診療機能抑制をせざるを得ない状況である為、当該抑制等によって生じる減収額に対する継続的な支援が必要である
新型コロナウイルス感染症の影響は、単年度のみでは解決しないため、終息に至るまで継続した補助をお願いしたい

【栃木県】

追加で感染対策予防費の補助金が必要かと思う
当院のような中小規模の医療施設は、看護単位数も少なく、看護職員数もぎりぎりの状態で運営しています。新型コロナウイルス感染症患者を受け入れるためのチーム編成はしていますが、それはほかの職員の協力で成り立っているものです。しかし、補助金（個人への給付）は新型コロナウイルス感染症患者に直接携わる職員のみへの給付とな

り、不公平感を生じさせてしまいます。施設単位で給付し、施設の裁量にゆだねるという、使い勝手がいい内容を希望します。
申請手続きが複雑であり、申請までに時間を要し、通常業務に影響があり簡素化願いたい
患者数の減少や医療消耗品の急激な高騰により、コロナ患者を受け入れていない病院も厳しい状況。受け入れ態勢を整えるにもなかなか難しい。継続的な補助金が必要である

【群馬県】

簡略化してほしい

【埼玉県】

新型コロナウイルス感染した患者の陰性確認後の受け入れを行っていますが、補助金の給付対象にならず院内の協力が得にくい
多種多様な補助金があり分かり難い。また、通知が必ずしも来るわけではなく不親切。県の補助金は通知から資料提出までが短すぎる
コロナ患者を受け入れできる体制にないため、患者減少が著しい。運転資金となる真水の補助金を切望する
コロナ疑似患者を受入するため、医療材料、医療機器等購入させていただいている
去年 4 月から感染症対策の経費・設備費について本年 3 月末までに申請予定
具体的な内容がわかりづらい部分がある
・新型コロナ感染患者の受入は行っていないが、該当する補助金制度はいくつもあり、大変助かっている。 ・職員が感染の疑いがあり、医療機関の責により出勤停止を余儀なくされる際の補助金制度があると、更に助かる。
今後、予防接種が開始されるが、接種委託費用が 1 回 2,070 円は安すぎる。ただでさえ対応で疲弊しているのに、健康な人を含めて莫大な数をこなすのに人もいない、金もないではやりようがない。せめてこの部分に補助金を付けて欲しい
コロナ対策で経費がかかる上、受診抑制による収入減など影響は大きく、経営が苦しい状況。臨時の発熱外来など、コロナ対応もしており充分な補助をお願いしたい。
ワクチン接種対応を求められるなど、新たな出費が求められている。今後もひきつづき補助をお願いしたい。
疑似症患者の受入れを行っているが、今期の補助金は大変ありがたかった。医業利益は過去最低のマイナス計上となったが、経常利益は補助金があり何とかプラスとなった。来期も継続を望みます。
・新型コロナ患者を受入れした場合の件数に応じた支給が少ない。 例えば、当該患者受入れの指定を受けつつ、実際に空床のままで運用している方がメリット（補助金対運営コスト上）を受けられる可能性があるたてつけであると感じること。
来年度の補助金対策を考えられているのか。早めに情報があるとありがたい。
経費補助金に関しては規則が厳しく、期間が限定されているので適用できない。
外来・入院患者の減少、入院患者や職員に感染者が出たときの対応で病院運営は逼迫しています。早め早めの補助金、交付金の設定、支払いが必要だと感じています。

【千葉県】

オンライン診療に関するシステム補助金の導入していただければ感染症対策、診療待ち時間の緩和など患者及び職員を守り治療に専念できるのではないかと考えています。
補助金はありがたく活用させていただいているが、手続きに労力と時間が費やされる点は考慮してほしい
医療機関・薬局等における感染拡大防止等の支援金の生産期間を延長していただきたい。また次年度も引き続き同支援金を継続してほしいです。
通常診療時の収入を基準としてそこを満たすような補助金にして経営をサポートしつつ、コロナ対応するところへはそれプラスの仕組みにしてもらえればありがたいと思います。
PPE 足りない
手続きが面倒で簡素化してほしい。ホームページを検索しながら漏れないように対応している。補助金の使い方を柔軟にしてほしい
入院・外来ともに収支が減少している。コロナが発生し１年いまだ終息しない。診療報酬の底上げも必要だが、さらにコロナが続くと経営面で不安がある。
全体的に手厚い、尚職員に直接渡せるように
東京都のようにコロナ対応をしている看護師などに「危険手当」のようなものが補助されているとのことなので千葉県でもあると職員のモチベーションアップにつながります
未就業患者の増加などへの財政支援
マスク・防護服、フェイスシールド、手袋など高騰しているので感染予防の補助金の増額と物流安定を望みます。
新型コロナ対策のため新患など一部で診療を制限せざるを得ず、また高額な医療機器（口腔外バキュームなど）を追加購入する必要もあり収入減の中で対応するのは困難である。何らかの補助制度を望む。
今後病棟内コロナ患者が発生した場合の隔離方法として病室の改装が必要と思われる。そのための費用に対しても補助していただけるとありがたい。
保健所依頼、あるいは自院でも PCR 検査ができるが、Ns、Dr、補助者、事務も総出でかかわるが、特別に算定できるのがトリアージ料くらいなので休日に登板で PCR 検査を請け負う日等は補助金があっても良いのではないかと思う。
受け入れ病院とそれ以外の病院で差があります。受け入れていない病院も運営に相当の費用と労力を使っていることをご理解いただきたい
コロナ感染を考慮した救急搬送受け入れは通常以上に労力を要し、件数も限度制限される。救急搬送や救急入院などの件数にも施設基準上考慮いただきたい。
モチベーション維持には有効で非常にありがたい
大変ありがたい
収支状況の改善という意味合いにおいて、使途が特定されない補助事業をより手厚く措置していただきたい。また、申請から入金までのタイムラグが短縮されるとありがたい。
昨年度実績に見合うような対応を検討してほしい

【東京都】

対応が大変
医療提供体制緊急整備の申請を行っているが決定通知が届いていない。

感染防止の観点から手厚い補助金とすることが望ましい。また、タイムリーに補助金を振り込んで欲しい。
①コロナ外来と同様に他医療機関からトリアージされた患者も診ている発熱外来や、地域 PCR 検査センターについて、時間数などの要件を緩和して東京都・外来診療体制等確保支援事業を使えるようにしてほしい。②発熱外来等のための臨時診察室の設置費用が感染拡大防止支援事業に該当しない場合、どこからも支援がなくなる。該当しても上限額に占める割合が大きく、その他の費用補填ができない。また、救急・周産期・小児医療体制確保支援事業は臨時診察室の設置費用補助があるが、２次救急医療機関である当院は国の基準では事業の対象に該当するが、東京都の独自のコロナ疑い患者の「東京ルール」が厳しく病床数が少ない当院が該当しない
手続きに時間を取られる、また不明な部分が多かったりして補助金は有難いが手間を取らせないようにしてほしい
コロナを受け入れていない病院でも影響を受けています。コロナ病棟以外にも補助金があれば助かります。
昨年クラスターが発生して入院患者が激減したため毎月かなりの赤字です。補助金では補填しきれません
購入したものの納期等により実績報告に間に合わないことが危惧される
補助金の申請作業に追われる事務員も相当に疲弊している
非常に分かりづらい
外来の患者は激減しているが、発熱やコロナ疑いの患者対応で業務はひっ迫している。可能な限り補助をお願いしたい。
感染予防対策に関る費用の補助を望む
都より通知メールが来るが、どれがどの対象の補助金かが複雑でわかりにくい。
積極的受け入れを行っている病院、または検討している病院に対して金銭的負担軽減をもっと進めるべきと思います。
マスクやグローブなどの感染対策消耗品の仕入れが遅くなっており、足りなくなる可能性がある。また費用が嵩んでいるため補助金を出していただけると助かります
事務員の人数が少なく申請が大変である。メールの再送信が多くどの資料で作成していいのかわからなくなる
３月から発熱外来をはじめたことで、「東京都感染症診療協力医療機関」の指定を受けたことで「東京都医療提供体制緊急整備事業」や「練馬区病院経営支援補助金」を申請することが可能となった。他院より少し恵まれているが、それでも経営は赤字傾向。
補助金を受け取っているが、当初より受け入れ病床数が倍以上になってもすべて準備にかかる費用を病院負担で行っている。さらに補助金を希望する。
申請に関する資料作成が膨大であるのに対し、申請期間が短い

【神奈川県】

もっと手続きを簡単にしてもらいたい。
職員に陽性者が出たときなど防護服の使用枚数が増加したため補助金があれば助かります。また、他院からの入院患者を受け入れるに当り、病院の自費で PCR 検査を行っており病院の負担も大きいです。
感染患者増加の報道、緊急事態宣言の発令による影響が大きく、インパクトのある報道がなされるたびに患者は減り、経営は厳しい。当院は精神主体の病院であり、積極的な

コロナ受入は難しいが、このような病院でも貢献できるようなさらなる補助金の拡充をお願いしたい
このまま新型コロナ感染が進むと分娩可能な病院が限定されることが想定される。ほかの病院で出産予定の妊婦を受け入れた場合の補助金を考えていただきたい。また、新型コロナの影響により、分娩件数も減少傾向となっていることから経営も厳しくなっている。何らかの補填も考えていただきたい。
医療物資、機器関係の補助金継続、医療従事者への再度支援金の支給
第二次、第三次補正予算緊急包括支援による補助金は大いに役立っている。厚生省・神奈川県及び川崎市による人材確保、防護具、消毒等の補助についても可能な限り申請し確保している。
申請手続きが面倒・複雑、わかりにくい
クラスターが発生した病院への補助について、国の通知はあるものの具体的に申請方法が明らかになっていません
感染患者の入院や療養病床の確保に関らず入院病床を持つ医療機関に対する補助金が必要と考える
いろいろな補助金が次々に出るが、複雑なものが多く、理解しきれない。補助金も支給まで時間がかかるうえ、途中経過もなかなかわからない。コロナ患者が発生した時点で隔離する病床が必要であり、それに備えた空床補助が必要

【山梨県】

医療従事者の生命と暮らしを守るための財政支援をお願いしたい
医療消耗品の購入助成金をお願いしたい
バラマキは好ましくない。モラルハザードの考慮も必要。コロナ患者を受け入れしている病院の職員に対する割増人件費として充当する形がいいのではないか
定期的に補助金があり助かるがまだまだ十分とはいえない
経営が苦しくなっている。可能であれば補助を
現在疑似症病床を設置しているが来年度も最低限現状と同様の空床補償がないととても運営が成り立たない。

【新潟県】

ばらまきすぎ、本当に必要なところに重点的に出すべき。精神科なんてむしろ不要。医療機関に一律にする必要はない
令和３年度も入院病床確保事業費補助金を継続するのかどうか早い決断をお願いしたい（２月中には知りたい)
当院は病床確保のランクが一番低く空床を用意しても補助金が出なかったり、でても１日 16,000 円とありえないほどにひくく採算が取れない。それに関係なく収容依頼も来るので困っている。
新型コロナウイルス感染防止のため今後も継続的に補助金を出していただきたい。また、新型コロナウイルスが院内で発生した場合、患者制限や職員離職などにより経営状態の悪化が見込まれる。そうなった場合は地域の医療を守るために手厚い補助金を出していただきたい。

当院は感染者をまだ受け入れてはいないが、患者の減少は入外ともに大きい。感染者を受け入れると病棟の入院制限も必要となる。減収が大きく病院の存続にもかかわるようになる。医療機関の財源措置が必要。
補助金に対してはコロナ対策に経費が増大したので大変助かった。
各補助金については、昨年の一時的なものだけでなく継続的措置を希望する。職員慰労金についてはコロナ患者の取り扱いの有無に関係なく実施していただくとともに、業務量は増大したにもかかわらず利用者数等の減少で施設運営が厳しく、賞与を減額していることから、職員確保の面からも追加の慰労金またこれらの継続的措置をお願いする。
感染対策のため、継続的に多くの備品を必要としている今後も補助金をお願いしたい
受診控えの影響がある診療科に対しても考慮いただきたい
「診療・検査医療機関」以外の医療機関においても、補助金の整備を拡充していただきたい。
来年度以降も継続して交付してもらいたい
更なる補助金があれば活用します

【富山県】

職員の PCR 検査について補助制度があると助かります。
対策に対応するための補助金としては不足している
対応が非常に遅い。問題視されてからの後手では
資金使途関係なくある程度補助金を支給してもらうほうが有難く感じます
助かっている
入院・外来ともに減収のため、スタッフ確保、経営維持に増額願いたい
手続きが複雑。交付が適時でなく遅い
１か月程度で入金となるようにしてほしい
入院時の PCR 検査の補助金、ターゲットを絞った補助金、自由に使わせてほしい

【石川県】

新型コロナウイルス感染症患者を受け入れなくとも、経営にはかなり影響が出ている中、受け入れしていない病院や医療従事者への補助もお願いしたい
コロナ禍における厳しい経営状況が続く中にあって申請した補助金が今以上にスムーズに支給されるとありがたい
各種補助金、交付金の手続きが煩雑で面倒！外来規模、病床規模に合わせて一律いくらとか返金不要の給付型にしてほしい！
受入補助金の増を希望
業務の多忙、精神的疲労もあることから、一括交付や無条件交付など、事務処理が発生しない補助金ならありがたい
病床数や前年の医業収入に応じて交付する制度がよい。補助申請の手続きが複雑であるため
国・県等からの補助金により、感染症対策への費用の一部を補填できた。資金面では減収分の補填もできているが、今後の状況次第だが補助金の継続を期待する。
今後も必要

使途が同じもの、限られているものが多いため、申請が難しいことがあります。令和2年度新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療期間緊急支援事業のように従前からの職員にも直接還元できるものや、柔軟に使える制度を増やしてほしいと思います。

【福井県】

感染対策に対して補助金を出してほしい
支払いまでに日数がかかりすぎである。

【長野県】

新型コロナウイルス感染拡大や感染患者の受入れ病床の確保対応等により、病院収益に大きな影響が出ていることから、受入れ病院に対して受入れ実績の大小にかかわらず、減収に対する支援のための補助金を検討いただきたい。
コロナ感染の状況が続く限り、引き続き助成金等による支援を（来年度以降も）お願いしたい。
コロナ患者の入院を受け入れるべく準備を進めているが、大幅な減収が予想される（稼働病床数の減少、マンパワー不足）。補助金を期待できない私立病院には過酷な要求といえる。
先に補助金を交付してもらいたい
頂けるのは非常にありがたいが、特に空床確保等の高額になる案件は資金繰りに大きな影響があるため、要綱整備や通知、入金に至るまで極力早期に処理していただきたい（不要な借入、利息の発生を回避できる）
患者、利用者、職員のコロナウイルス感染症の自主検査費用補助により定期的な実施したい。
感染症が一定の終息をするまでコロナ感染症対応における補助金はお願いしたい。
対応が遅い
長野県の補助金への対応が、全国的に遅いと思います。
いくら補助金が入っても、現場で働く医師や看護師の疲労は変わらない。補助金に関係なく収益が低いことが看護師の人数を減らすことになっている。
感染対策費用への補助が迅速に実行されると良い。
新型コロナウイルス感染症が継続する間は、感染拡大防止対策事業の継続を希望いたします。
・手続きが煩雑 ・請求から内示・決定・入金までの流れが不明確で、予定を立てることが難しい。
・事務手続きが煩雑 ・スケジュールが見えない
新型コロナウイルス感染症患者対応で看護師を充当しなければならず、通常の病棟患者については、施設基準を満たすための人員で稼働せざるを得ない状況である（マンパワー不足）。その為、通常得られるであろう入院収入が減少している。その補填を考えていただきたい。

・R2 年度の補助金を活用し感染予防、行政検査などを行っている。R3 年度についても同様な措置を講じてほしい ・慰労金の継続を希望したい メリハリをつけてほしい クリニック、入院施設のある医療機関、外科系・内科系によってもさらされている感染リスクは様々であり、そこで働く職員の日々の自己管理は相当なものと推察している。 クラスター発生は極めて最大なアクシデントである。 ご配慮いただけると医療スタッフの励みになる。定期的にフォローしていただきたい。 GoTo 以上に大事な案件ではないでしょうか。 ・工事費が含む補助金は NG となるが、感染予防などを考えると工事を伴う補助を希望する例が散見している。 柔軟な対応を求めたい。
簡便かつ早急に支給される形態をとってほしい
速やかに書類等を作成し、該当する補助金については申請を行っている。今大変な時期に資金の活用ができるよう、速やかな支払いを望む。
補助金が多種多様になっており県の担当者もすべて違うことから全体の把握が難しい。
4 月～6 月だけで数億円の赤字となり、空床補償は多少あったが、全く埋められていない。このままではつぶれてしまう。

【岐阜県】

来年度も引き続き何らかの補助金が欲しい。申請が簡単なものでお願いします。
県独自があるが岐阜県は不十分
対象期間の延長
スタッフに対する補助金をもっと必要。当院はスタッフも高齢者が多いので受け入れには難しいところがあります
院内で自由に使える補助金の増額を要求
使いやすい（恒常的、運転資金に流用可能なもの）
最近になり速やかに入金されるようになり大変助かっている。補助金である性格上、致し方ないとは思うが、使途を限定しないでいただけるとさらに効率的な運用が可能と考える

【静岡県】

申請手続きを簡単にしてほしい
コロナ感染者を受け入れていない病院でも様々な対策を行い、経費が大きく増えております。支援をお願いします

【愛知県】

感染拡大防止にかかる対策費と包括支援補助金の上限がバランス取れていない。もっと増額を（人と施設療法）
申請の手続きや実績報告が煩雑なので診療報酬で評価してほしい
コロナ病床外の地域医療を担う病院にも手厚い補償があるとありがたいです。
年度単位であるため、３月末までの納品が必須となるが発注が集中して納品されそうにない。

二次救急医療機関等救急病院への補助金制度
申請や特に実績報告の業務がかなり負担になっているので解消してほしい
各種補助金の申請を簡素化してほしい
病院事業継続に必要な補助金が投入されることを期待します
今後入院患者で新型コロナ感染症が発生した場合、受け入れ先がなく、当院で入院を継続する可能性がある為、いったん締め切った補助金も再開して延長してもらいたい
患者受け入れ施設への補助金投入の必要性は理解できるが、中には対象患者の治療に直接的に関係のない機器等を購入している施設があると聞くので過剰な税金投入ではないかと感じる
どんどん複雑になり事務仕事が増える
人件費手当てに対する補助金は有難いが不公平感が出る可能性もあり、多くは支払えない。全体に支払いたいがそれには足りない。用途を限定せず支給していただきたい。
マスクや消毒液などの消耗品を例年以上に消費している。よって補助金支援を定期的に行ってほしい
補助金が課税対象になると聞いた。補助金としての意味はあるのか。
受入病院にはさらに手厚くお願いしたい
申請・請求の事務処理が大変です
職員に感染者が出た等で受入患者数を減らさざるをえない状態となった場合の診療報酬減について

【滋賀県】

赤字補てんをしてほしい
感染対策費用として 4～9 月まで追加の補助金がほしい。9 月以降はワクチンの効果が出ると思われるから。
十分な対策には不足
補助対象となる物品を具体的に明示してほしい。コールセンターがつながらず、又、対応者が不慣れである
長期化する恐れがあるので、継続的に実施してほしい。入院基本料より空床補償のほうが高いのはおかしい
当院は PCR 検査センターを開設しています。それに補助をつけてくださっているので保険診療機関としてやくわりを果たせていると思っています。

【京都府】

事務的な手続きが多すぎて負荷となっている。致し方ないとは思うが。
年度ごとに申請できるものが今後あればと思う
コロナ発生によりすべてのサービス停止が必要であった。さらに風評被害による受信者減少など計り知れない経営上の損失があった。公的病院同様程度の補填が必要であると考える。
金額もありがたいが各病院に必要な機械等の配布もあればうれしい
現在のところ第一次補助金内で様々な対策に利用できているが、終息のめどが立たない中、経費面での増加が経営面での圧迫をしいられる。
赤字分及びコロナ対応職員の手当て希望
申請手続きが負担になっている。用途の限定も活用を妨げている

令和３年度以降も同様の補助額の継続を必須としていただきたい
対前年比で収益が減少した分の補填を補助金でお願いしたい
発熱外来及び感染症受け入れ態勢に従事する職員に対するインセンティブが可能な補助金の創設
補助金により感染対策物品は購入できたが主に外来患者減少や、通所関係施設の利用者減少による金銭的な補填がないため、病院経営については圧迫されています
外来患者でコロナ患者が発生した際、現場、事務は対応にかかりきりになる。対応費用が欲しい。コロナ患者受け入れ施設ではないが入院させた実績がある。もう少し補助金は欲しい
物品の購入や新型コロナウイルス感染症患者対応に対するインセンティブ的な補助金は使い勝手が悪い
支援事業等の補助金対象期間が今年度末とされているものがほとんどあると思われるため延長してほしい
病床確保、休床、診療報酬補填の補助額については特段の問題はないが患者が当該病床に入院した日には補助金が支給されないため、積極的に入院患者を受け入れようとするインセンティブにかけると思われる。空床確保補助金は入院患者のあるなしに関らず一定額を支給してもらいたい
入院患者が陽性になり受け入れ先が決定するまで診ないといけない医療機関にも補助金の対象としてほしい
設備、消耗品等の購入に補助金の活用ができることにより大変助かっています
患者減少のため経営が厳しい状況であり、コロナ受入に貢献している施設にはもっと補助金を出してほしい
コロナ患者受入のため、感染症病床のために空床確保として多額の補助を頂くことになっているが、実際には空床確保分の病床分をまわすだけのマンパワーが足りず、受け入れることは困難である為、「赤字補填」のための補助金とした方がよい。できればコロナ患者受け入れ病床の占有率と医療の逼迫度との乖離がいつまでも解消されない
感染防止策に対する補助助成の継続、拡充

【大阪府】

感染予防に関する消耗品の価格高騰による経営への影響が大きくなっているため、感染拡大防止等支援事業保証金は次年度以降も継続していただきたい。
実際に受け入れしている医療機関への対応（バラマキしすぎ）
受け入れ病院なら補助金があるのにクラスターが出たときの補助やクラスターにならずとも陽性者が出たときの補助が心配です
新型コロナウイルス感染患者の受け入れは非常に困難であり受け入れていませんが、ほかの地域医療を担う病院にも補助金の優遇措置をお願いしたい
コロナ受入の医療機関だけでなく入院患者が減少している医療機関全般に補助金を支給してほしい
飲食のように前年前月と比較し売り上げが 50%程度減れば何円というような支援のほうがわかりやすい
申請が複雑かつ提出までの期日が短い
病床機能にかかわらず１床あたりに対して補助金または診療報酬の見直しを行ってほしい。オンライン申請ですべて可能にしてほしい。申請の簡素化。

コロナ患者受け入れにより入院・外来ともに影響がある。補助については検討をお願いしたい。
入院患者で陽性発生した場合、当院での対応を迫られていることが受け入れたことに該当しないのではないかとの思いがある。
令和３年も継続してほしい
借りに受け入れ病床となった場合に補助金の種類も多岐にわたり支援を受けられることは有難い反面、手続きが非常に煩雑である。
たくさんの補助金があるので分かりやすい一覧できるものがほしい
マスク、プラテ等は依然として高止まりの状態です。なくてはならないものなので、補助金での購入補助を継続していただければありがたいです。
申請方法が複雑、誤入力があった場合の訂正の方法やその後の対応が不十分であった
コロナ指定（入院）ではないが発熱外来を実施している職員に第二段の慰労金を支給すべきである
補助金により様式や申請手続きが異なり混乱することがあります。（提出前に電子データ送信を求めるときと浮揚の時がある。ふりがなのひらがな、カタカナ etc）手順など統一されると業務効率が上がります。おおよその入金予定日を事前に知らせていただきたい。
コロナ後の受け入れや訪問診療に加点を
発熱外来におけるテント購入、患者管理用のタブレット購入を行い、コントロールすることで診療がしやすくなりました。
後から受け入れ要請に応じた医療機関にのみ交付する補助金を投入するのは公平ではないと思う
多くは助かっている。ただし第一線で活躍されている医療機関にはもっとあってもいいのではないか。当院は後方支援病院です。
正直なところ、医療に補助金を出すくらいなら飲食等の分野に大きく補助金を出して人の動きを止めてほしい。補助金をもらってもスタッフに分配するわけではないし、体制を確保する費用に使うだけなので。もうそろそろ医療スタッフも限界です。
宣言発出のため外来入院ともに減少の可能性がある。事業継続に必要なので簡易、即時に利用できる支援が必要
入院患者の減少に伴う補助金の設立希望
コロナ補助金の申請手続きが複雑です
同じような名前が多く、申請内容も同じ書類を各々に添付する必要があり煩雑。フォーマットは助かっている
歯科治療は患者がマスクを外して治療を行うため、患者同士の感染防止対策も必要であり、患者間の距離を保つため、一日の患者数を減らす必要がある。患者減に対応できるような補助金等の対策が必要である。
感染拡大防止等支援事業補助金申請予定
感染防止対策にかかる設備、人件費等の補助金はある程度規定されているが、手続きの簡素化とスピーディな支給を要望する。コロナ禍による実質的な減収を補填する財政支援を要望する
感染に対応するための環境設備や人員確保等収入が研修になる中非常に負担が大きい。入院患者受入病院でなくても手厚い補助を望む。このままでは経営が非常に危うい状況である

補助金の対象、使途について、明確且つ迅速に出していただけると予定を立てやすく、より利用しやすい。
種類が多くまとまりがないため、煩雑になっている。
コロナウイルス患者の受け入れや院内クラスターなどで診療体制の維持が困難であり、収益減少に対する補助の充実
空床補償について、確保病床に対する単価設定だけでなく、他の病床の減収分を補填する補助金制度を要望したい

【兵庫県】

国公立病院だけでなく、民間の病院を新型コロナ患者専門病院にして協力金あるいは十分な補助金を支出し２－３病院増設するのがいいのでは？
医療機能分化と診療報酬により病院の経営的体力、特に中小病院の体力が弱ってます。急性期病院の後方支援をする病院への助成を拡大、特に労働者（Dr,Ns.ほか技術者等）への直接的支援をお願いしたい。民間病院は貸付されても返済する体力が残されていません
補助金の申請をしているがいまだに入金されない。年度末を控え、実償報告が間に合わない恐れが濃厚である。
民間の医療機関に新型コロナ患者受け入れを望むなら十分な経済的保証がないと無理です。前年レベルの収益を国が最低でも補償するなら手を挙げる病院がふえるのではないか。
迅速な助成金等の入金、助成金等申請方法の簡素化

【奈良県】

倒産の恐れのない公立病院が私立病院でも担える病気は私立へ振り、コロナ等を対応して赤字になる部分は補助金で手厚く補填すべきと考える。
手続きが煩雑で必要なものが必要な時に請求できない。請求できたとしても物が入らない現状がある。効果的に補助金を活用してもらいたい
申請に係る労力、時間を減らすべきである。忙しい病院の立場に立って手続きを簡略化すべき

【和歌山県】

単発的なものから過去実績に基づく補助に
透析患者などにおいて濃厚接触者、PT の透析など自院で行わなければならない。その場合の補助金など対象としてほしい
民間でも軽症者を対応できるよう幅広い補助範囲を設定
職員に対しての補助や備品購入等の補助は一定あるが患者減での収入減への直接的な補助金が少ない

【鳥取県】

令和 2 年 11 月に「診療・検査医療機関」に対する補助金の申請を行ったが、いまだに入金されない
補助金がなくして経営は不可能
引き続き感染症対策に取り組んでいく為、次年度も補助金を利用した環境整備を希望する

令和３年度も引き続き手厚い補助をお願いしたい。
医療機関、介護事業所にコロナの影響による収入減への補填

【島根県】

機器の購入に見合わない
十分に利用させていただいた
補助金、特に医療従事者にたいする慰労金は実際にコロナ患者を受け入れ大変なご苦労をされている方々に対してもっと手厚く支給し、我々のように受け入れていない病院の医療従事者には支給しなくてもいい。

【岡山県】

補助金のおかげである程度思い切った物品の購入ができたことは経営する立場としては大きい
受け入れをしたくてもできない病院への補助
申請を簡単にしていただきたい

【広島県】

※　回答なし

【山口県】

申請方法が多様すぎて混乱する
来年度に向けて全医療機関に対して補助金の増額を！また今こそ医療従事者に対し慰労金の再支給を検討すべき！
重複して請求できないものが多い。実際に患者とかかわっている施設、職員へ届く援助を希望します。情報周知
感染拡大防止等支援事業費補助金、従事者慰労金については申請済み
感染拡大の影響に応じた対策を期待します
申請及び報告の簡素化
コロナ対応していない病院にコロナ患者を受け入れてもらえるように支援金を含めて国が努力すべきだと思います。５類にしないとコロナ病床１床につき１５００万円の支援策を打ち出してもそう簡単ではないと思います。
コロナ患者を受け入れた場合の１件あたりの補助が必要（診療報酬の特例では収支がマイナスとなる為）

【徳島県】

一過性ではなく、継続的に支援をお願いします
不足
新型コロナウイルス患者の受け入れ病院にはもう少し補助金を支給してもよいのではないか
各医療機関は門前にて検温・問診等に人員配置を行っている医療機関が多数あり、医業収益が低下している中、新に人員を雇用することができず通常業務に影響を及ぼしている。検温や問診については有資格者でなくても対応できるため、その業務に対応する職員を新たに雇用できるような補助金をお願いしたい

【香川県】

発生時の休診等の補填について充実してほしい
コロナ発生時より風評被害含め経営状況がかなりひっ迫している。何とか予算を組み補助がないと厳しい現状。
補助金や助成金もありがたいが、今回のような非常事態が起こった際診療報酬の補償をすればどうか。Ex)病床数×該当入院料×日数（適当と思われる割合を乗じた）
コロナ関連の経費が増大した。補助金を利用したいがまかないきれていない。外来収益１０％減、病棟は前年並みだが経営は厳しくなっている。
本院への補助は適切である
診療継続のための補助は継続していただきたい。
医療機関、薬局等の感染予防策の支援で、第三次として計画されている支援金が早い時期に可決されることを望む
新型コロナウイルス感染症による病院への経営の影響を図ることが難しいが、可能な範囲で引き上げをお願いしたい。
新型コロナウイルス感染症の病院経営への影響は大きく、補助金による補填が必要な状況である。特に空床補償はコロナ対応病床の確保には必須であるため、令和３年度も引き続き措置願いたい。一方関係補助金が多岐にわたり、また対象経費、対象設備等に制限が多く、使い勝手の点で改善を希望したい。

【愛媛県】

感染対策の補助金では患者数の減少に対する運転資金には使えず医療機関は疲弊してしまう。
医療金、支援金は十分活用できています。入院以外でも手厚い補助を希望します。
会計事務所に
県と国で類似した補助金があり、一本化されていれば円滑に業務を行うことができる。
新型コロナウイルス感染症の影響で外来患者数、入院患者数共に昨年比減少しており赤字経営である。経営に対する補助金があればよい
令和２年度においては帰国者接触者外来を設置するためや病室への陰圧機設置等に対する補助金が創設された。令和３年度も制度を継続するよう関係機関に要望いただきたい。
収入については減少しているため令和２年度中の補助金についても活用させていただいているので助かります。
減収補填に利用できる補助金があれば助かる
令和３年度においても「医療機関、薬局等における感染拡大防止等支援事業」を実施していただきたい。
診療・検査医療機関は多数の発熱患者を受け入れると補助金が減額される仕組みであるため改善をお願いしたい。
経営的に厳しい状況が継続している。引き続き本年度と同等程度の支援を希望します。
補助金での支援の場合、使途や使用時期に制限があるため、利用しやすい制度にしていただきたい。
目的が決まっている補助金よりも何でも使える交付金にしてほしい

手袋等の感染対策に必要な備品の値上がりが続いているため補助金は今後も継続して検討いただければ幸いです。
補助金が多数ある。名称が似ているものが多く、混合してしまう。窓口が多い（国・県など）
必要な企業等に
交付済み
新型コロナウイルス感染症に対する補助について感謝しています。今年度だけでなく次年度も補助金支給していただきたくお願いします。

【高知県】

スピードが大事ということかもしれないが、補助金の濃淡を本当に頑張っている所と、そうでもない所で分けた方が良いと思います。

【福岡県】

対策についての補助金は支給されているものの、収入減に関しての補助金を考えてほしい。（例えば直近３年分の稼働平均より減少した分の補助など）もしくは人件費に対する補助（医療従事者１名に対し〇〇円など）
エプロン・マスク・手袋等の補助が今後も必要
職員向けの慰労金なりが再度必要。コロナ対策費用は出されているが、使途が限定されている。減収分の補填に使える補助金か診療報酬の引き上げが必要
補助金の仕組みが複雑で申請の手間が膨大。コロナ対応で大変な時につき簡素な仕組みと申請手続きの簡略化を求めたい
手間がかかる、県の対応が無知で遅い、実にならない
福岡県「新型コロナウイルス感染症を疑う患者を診療する医療機関」に登録されているが、補助金はいまだに支払われていない
使い勝手が悪い。使用のルールが活用を妨げている。病院をつぶさないことが重要なら使用方法も病院の判断に任せてほしい
新型コロナウイルス感染症の影響で減収になっているので補助金等の対策は非常にありがたいです
補助金申請の手続きを簡素化してほしい。わかりにくいし、わずらわしい記載箇所がおおい
単純に前年収入差額を補助してもらいたい
患者減少による補助金
もう少し幅を広めにとっていただきたい
消耗品の高騰による影響もあり厳しい。施設基準の部分での補助
近年比の係数で比較したうえで補助金の拡充を一層図ってほしい
しくみをわかりやすくしてほしい
申請に関しては、医療・介護・障害とで申請の書式が違い大変時間がかかりました。慰労金に関しても委任状を必要としているために時間がかかりました。補助金に関しては、補助金の対象があいまいなためにどこまで入れるかが不明です。12/15 の Q&A で水光熱費等の通常維持に必要な経費も含めることができるということでしたが、備品系に関しては対象範囲が明確でないために苦労しています。特に備品系の対象範囲基準が医療・介護・障害で違わないことを希望しています。

補助金の申請方法等が分かりにくい

【佐賀県】

コロナの影響により患者数が減少し、診療報酬も下がり賞与の減額などの影響で職員の離職が多くなっている。全職員罹患に恐れ日常生活においてもかなりの制限をかけているので支援金を再度支給してもらいたい
外来患者が減少しており、経営的に苦しくなっている。このままの状態が続けば補助金を考慮していただきたい。
必要だが申請・実績報告等手間がかかりすぎる
マニュアルを見ても定義があいまいでわかりにくい、何が対象かどうかが判別できない
補助金については有難かったが消耗品や発熱外来用のプレハブ、タブレット面会システムなど倍以上の費用が発生した
感染対策に使用する物資が非常に経費がかかる。
職員の安全、不安を払拭する必要があり、全職員及び委託業者 87 人に PCR 検査を実施。125 万円の検査費用を負担しています。補助金の充実をお願いします。
補助金の一本化（コロナ関係）申請等の手続きが多く、負担が大きいため

【長崎県】

新規入院患者全員に LAMP 法検査を行っている（スクリーニング）。介護保険施設は補助金が支給されるが医療機関に補助金はなく補助金を整備支給していただければ助かります。
従来より勤務する職員の給与にも使用できるようにしてほしい。コロナ感染症対応者以外の職員も対象としてほしい。
自治体担当者間の円滑な連携を望みます
クラスター発生、補助金申請します。
新型コロナ関連補助金について支援を受けることで病院運営が成り立っている面もある。一番恐れるのは職員や患者の感染により病院運営が止まり地域医療ができなくなることであり、このような場合の特段の運営費補助金制度を創設してほしい
医療機関への補助金充実をお願いしたい。コロナ患者受け入れ施設については増額の方針だが、それ以外の医療機関は厳しい状況。
コロナ PCR 検査費用、入院時１回の補助を、入院前の検査・入院後の検査の２回を補助の対象にしていただけると当院でも検査を行いスムーズに入院ができると思われます。
手続きが煩雑
決算がコロナの影響に関係なく黒字・赤字の場合に黒字の場合は課税、赤字の場合は実質非課税となり同じ金額でも恩恵に差がある。補助金を非課税にできないか？
十分とは言えない

【熊本県】

医療と介護と分けられている補助金については手続きを一本化してほしいです。また、ものによっては納品に時間がかかっており、申請期限の延長をお願いします
病院入り口での検温等に人員がかかるため、業務に支障をきたしている部署がある。人件費の補助をお願いしたい。

感染や濃厚接触者の増加により、勤務できないスタッフが多くなると、勤務できるスタッフに多くの仕事がのしかかる。まず感染・濃厚接触者の取り扱いは公休有給欠勤のどれにあたるのだろうか？またこれらにより人員が減少するとき残される陰性スタッフは当然仕事の量が増えたり残業することが考えられる。仕事量に対する残業に対する何らかの賃金上の手当てが必要になるように思う。要するに働けないスタッフは賃金を支払うことになり、働くスタッフに割増賃金を支払うのに入院患者は減少する。このことによりトリプルの問題が発生する。
補助金の対象として認められたものについて、情報共有できればたすかります。
消耗品・備品等購入負担が大きくなっています。追加で補助金の支給をお願いします。
現在空床の病床（確保用として）への補助金があるが、実際にコロナ患者を診た HP への手厚い補償が必要ではないかと考えています。
どの補助金が該当するのか、どんな補助金があるのかわかりにくいと思います。
いろいろな補助金や支援金があるが何が対象かわかりにくいおよび請求方法と請求先
手続きの簡素化、金額と名目の拡大を希望します
新型コロナ受入医療機関への優先をお願いします
次年度も新型コロナウイルス感染症患者受入・病床確保事業の補助金を継続し、単位の増額を要望する
コロナ患者対応職員への臨時手当が出せるような補助金を出してほしい
新しく、感染後のリハ病院の病床を作る。そして補助金をつけてください
補助金はありがたいが手続きが大変
多数の補助金・交付金が乱立しており、届出等も複雑化している。可能な限り一本化をお願いしたい。コロナ患者対応に当たっている医療従事者への手当等の一時金や慰労金等の対応を要望します。
当院は昨年、「医療従事者慰労金」及び「感染拡大防止」に伴う支援金を受け、運営資金として活用させていただきました。しかしながら、その後の補正予算ではコロナ陽性患者を受け入れた期間のみが対象とされ、手厚い支援金策が実施されようとしています。そこで質問ですが、当院のような民間病院として協力できることは地域の基幹病院に入院中の一般患者等を受入することが使命かと存じます。このような状況下において協力を行っても、コロナ陽性患者を受け入れない限りは政府からの支援を受けることは不可能なのでしょうか。この点につきまして、ご示唆をお願いいたします。
物品等も大変助かっているが、従事者に対しての上乗せをご検討いただきたい。また期間の延長を。

【宮崎県】

わかりやすい説明が欲しい（WEB 説明会など）
もう少しわかりやすい申請の方法であってほしい
申請後なるべく早く支給していただきたい
真に必要な項目に対して重点的な配分をしてほしい（補助対象の明確化）
補助金の対象となるものが末端の事務所に届いておらず小規模事務所で混乱した
感染病床にコロナ感染患者等を入院させた場合、ほかの病室との間に空間を設けるために空床が発生することが予想されます。その空床にたいする補助金を設けていただければ助かります。
現在行っている補助金制度について、申請期間の延長等含めて継続してお願いしたい

自治体病院は不採算部門の診療科を多く持っている。今般発生した新型コロナ感染症の対応も含め地方においては、自治体病院がその対応等について使命を持って担っている。一方でこのような災害時には滞りなく運用ができるよう体制整備や人員確保を行っているが、収支のバランスがとれず毎年赤字となっている病院がほとんどである。今回コロナ対策において患者を円滑に受け入れた病院等を評価していただき、設備整備補助金はもちろん、医療食の確保に係る部分においても手厚い評価をお願いしたい。また、県においては、県病院の不採算部門へ繰出金を出しているが、県西地区には県病院がないため、その部分を市が負担している。県内各医療圏において救急部門等、その役割が明確なものについては、県病院へ繰出金を題している考え方を用いて県西地区の自治体病院等へ県から繰出金を拠出していただくよう強く要望したい
風評被害による病院の収入減に対する補助金は難しいですか。感染終息後の医療体制が心配です。
県・国からの補助金あるが、継続できないか。
受入確保のための病床に対しての補助金は、高額とならないように。正しく、受け入れ時に報酬をしっかり支払うように計画してほしい。
申請しても入金されるのが遅い。問い合わせても同じ答えをもらいない、対応が違う時があった
当院では、現在、国・県の８種類のコロナ関連補助金の申請をしております。①種類があまりにも多く、また、同じような補助金であるのに国と県に分けて申請しなければならないため煩雑すぎる。②患者を受け入れたり、診療すればその分差し引くなどの作業をなくしてほしい。また、受け入れれば補助金が少なくなるのは納得できない。さらに、先週、発熱外来診療体制確保支援補助金の「今後の手続きに係る意向調査が届き、一度提出した分をさらに再提出を求められるなど事務量が多すぎる。最終的に年度末には、患者数を集計し実績報告の提出や返金等の作業もあるのでそのままでもいいのではないかと考えます。③年度末にはそれぞれに請求書、領収書などの（写）を準備し、補助金毎に実績報告書などを作成しなければならず、通常の病院決算とも重なり、事務的にも相当な大変な作業となります。すべての医療機関とは申しませんが、コロナ入院受入や審査・検査機関に登録してコロナ対策に協力をしている医療機関については、何を購入したか等報告を求めず、割り当てられた補助金は自由に使えるなどの措置を検討してほしい。④地域の感染拡大の状況により無理もないことかもしれませんが、補助金の支払いについて、交付申請書を提出してから支払いがあるまでかなり時間を要しており、病院経営的にも厳しい状況にありますので、速やかな交付をお願いしたい。
空床確保に係る確保料を令和３年度以降も継続してほしい
前年比の減少分の補填希望、消耗品購入費用の補助
スタッフ確保のため一時的に職員残業等の場合にも補助金を考えてほしい

【鹿児島県】

補助金実行に関して提出書類等の簡素化や迅速な実行をお願いしたい
今のところ特に問題ないが、今後のことはわからない（不安）
十分とみているが、複雑でありスピードが必要と感じる
令和３年度も今後と同等+αを望みたい
申請手続きが煩雑

【沖縄県】

「診療・検査医療機関」として発熱外来対応、PCR 検体採取をしているが補助金申請のルートが不明である。